

# 矢板市「2050年ゼロカーボンシティ」宣言

～人と自然が調和する 環境にやさしい 持続可能なまち～

私たちのまち矢板市は、緑豊かな大地と清流に恵まれ、住む人も訪れる人にも、癒しと安らぎを与えてくれるすばらしいまちです。この豊かな自然は、先人たちが大切に守り、育ててきた大切な資源であり、私たちに多くの恩恵を与えています。

近年、世界中で起こっている極端な気象現象や生態系の変化などは、地球温暖化による気候変動の影響と考えられており、本市においても産業や市民生活へのリスクと考えられます。

そのため、本市は地球温暖化や気候変動などの課題に対し、地域レベルでできることを真剣に考え、行動し、脱炭素社会を実現するため、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指し、市民・事業者・行政が一体となって取り組むことをここに宣言します。



令和4年4月15日

矢板市長 齋藤 淳一郎